

CSR Summary Report 2019

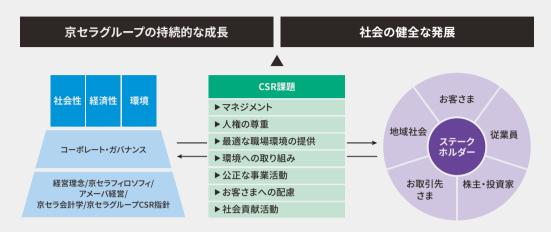
「CSR Summary Report 2019」では、2018年度のCSR活動のハイライト、製品の環境への取り組みや環境性に優れた製品を作り出す工場の取り組みなどを、ご報告いたします。



京セラドキュメントソリューションズのCSR

CSR at KYOCERA Document Solutions

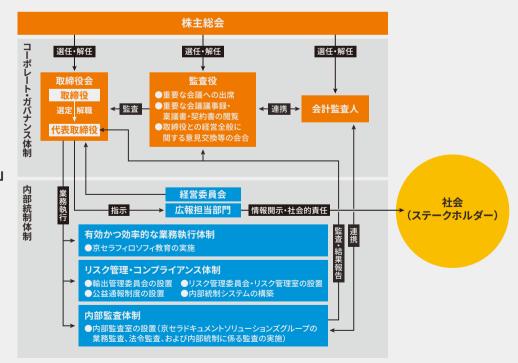
当社は、「全従業員の物心両面の幸福を追求すると同時に、人類、社会の進歩発展に貢献すること」を経営の理念とし、「人間として何が正しいか」を判断基準とする「京セラフィロソフィ」をベースとして経営を行い、基本的責務から社会貢献までの10項目を定めた「京セラグループCSR指針」に従い、CSR活動を展開しています。



コーポレート・ガバナンス

Corporate Governance

当社は、京セラグループの一員として、京セラフィロソフィをベースに経営理念の健全性および公平、公正かつ透明性の高いコーポレート・ガバナンスを実現し、取締役の職務の執行が法令および定款に適合することを確保するため、以下の体制でコーポレート・ガバナンスと内部統制を遂行しています。



企業哲学 「京セラフィロソフィ」 (健全な企業風土)

2018年度 CSR活動ハイライト

CSR Activity Highlights

1.ドキュメント機器業界初の安全衛生優良企業として認定

京セラドキュメントソリューションズ(株)は、厚生労働省が実施する「安全衛生優良企業公表制度」において、ドキュメント機器業界初※となる「安全衛生優良企業」に認定されました。

「安全衛生優良企業公表制度」とは、労働者の安全や健康を確保するための対策に積極的に取り組み、高い安全衛生水準を維持・改善している企業を厚生労働省が認定し公表する制度のことです。この認定を受けるためには、過去3年間労働安全衛生関連の重大な法令違反がないことなどの基本事項に加え、労働者の健康保持増進対策、メンタルヘルス対策、過重労働防止対策、安全管理など、幅広い分野で積極的な取り組みを行っていることが求められます。

京セラドキュメントソリューションズ(株)は、京セラグループの一員として、経営思想「共に生きる (LIVING TOGETHER)」の考えのもと、企業の原動力となる全社員の安全と心身の健康を重要なテーマととらえ、社員の労働災害防止への取り組み(リスク対策・維持管理強化・不安全行動防止教育)、受動喫煙対策、メンタルヘルス対策、特定保健指導の充実、有給休暇の取得促進に取り組んできました。当社が本制度の基準を満たしていることをはじめ、幅広い取り組みにより社員が働きやすい環境を提供していることが評価され、2018年5月31日、大阪労働局にて認定書が授与されました。

※2018年5月31日時点



認定書の授与式



「安全衛生優良企業公表制度」のロゴマーク

2.大阪労働局長賞"優良賞"を受賞

京セラドキュメントソリューションズ(株)は、大阪労働局が行う平成30年度「リスク"ゼロ"大阪推進大会安全衛生表彰式」にて、「大阪労働局長賞(優良賞)」を受賞しました。

京セラドキュメントソリューションズ(株)は、企業活動において社員の活力を維持し創造性を増進させるため「安全で働きやすい職場の形成」を各事業所の目標に定め、企画部門の裁量労働制を廃止し、労働時間の徹底および労働時間の削減を労使が連携して推進しています。さらに、当該の取り組みに関しては、労働時間を社内ウェブサイト上で本人および上司が閲覧できるように「見える化」を図っています。また、社員のスポーツ大会の後援や、食育を通じての健康確保対策、健康保険組合と協力してウェブサイト上で個人の健康状況を閲覧できる「見える化」にも取り組んでいるなど、積極的な安全衛生管理活動に取り組んでいる点が評価され、健康確保対策(健康保持増進)企業と認められました。



表彰状授与式

3.「健康経営優良法人2019(ホワイト500)」に認定

京セラドキュメントソリューションズ(株)は、「健康経営優良法人2019 (ホワイト500) 大規模法人部門」 の認定を受けました。

「健康経営優良法人」とは、経済産業省と日本健康会議により、特に優良な健康経営を実践している法人を顕彰する制度で、「法人として、従業員の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に取り組んでいるかどうか」について、「経営理念・方針」「組織体制」「制度・施策実行」「評価・改善」の4つの側面から評価されるものであり、当社が取り組んできた、食生活・運動・禁煙を中心とした生活改善やメンタルヘルスケアについての、健康保険組合と連携した各種施策の推進が評価され、認定をいただきました。



「健康経営優良法人 2019」のロゴマーク



4. 大阪市児童福祉施設連盟より感謝状を授与

大阪市港区のアートホテルにて開催された、一般財団法人大阪市児童福祉施設連盟主催の「創立60周年記念式典」において、京セラドキュメントソリューションズ社会貢献委員会が感謝状を授与されました。この式典は、1957年に発足した大阪市児童福祉施設連盟の活動と福祉に対する思いを伝える場として開催されており、その中で連盟の活動に大きく貢献した企業に対して感謝状が授与されました。京セラドキュメントソリューションズ社会貢献委員会はこれまで「新春こども大会」で展示される絵画展の作品集を当社製の複合機で作成し参加者に提供したり、「駅伝・ロードレース大会」における沿道でのコース誘導を行う運営サポートを行うなど、これまでさまざまな支援活動を行ってきました。



記念式典

5. 世田谷区より感謝状を授与

第38回世田谷区区民ふれあいフェスタにおいて、地域の授産施設への販売支援活動を積極的に取り組んでいる区内企業として東京R&Dセンターが感謝状を授与されました。

東京R&Dセンターではこれまで10年以上にわたり、世田谷福祉作業所と下馬福祉工房の2つの授産施設にて製造いただいたクッキーやパウンドケーキなどを社内販売し、この活動を通じて施設利用者の皆さまの自立支援に協力してきたことが評価されました。



ふれあいフェスタ

6.2018APCO電子産業部門賞を受賞

京セラドキュメントソリューションズ オーストラリアは、オーストラリア梱包協会 (APCO) が主催するコンテストで、2018APCO電子産業部門賞を受賞しました。

APCOはオーストラリアにおいて、政府や企業とともに有害な廃棄物による環境への影響を削減することを目的として、1999年に設立された独立非営利団体であり、京セラドキュメントソリューションズオーストラリアは約10年間APCOの会員を務めてきました。この受賞は、京セラドキュメントソリューションズオーストラリアの革新性と、梱包の持続可能性を推進し、APCOの目標を達成するという継続的な取り組みが認められたからであり、この分野におけるリーダーとして認められたことを意味しています。



受賞式

7.ドイツベストカンパニーに選出

京セラドキュメントソリューションズドイツは、世界約60カ国を対象に企業の働き方について専門的に研究する機関である「Great Place to Work」から、「ドイツベストカンパニー」の1つに選出されました。この「ドイツベストカンパニー」は、2002年より毎年選考が行われており、ドイツ国内で、魅力的で未来志向の職場を持つ100社が選出されます。今年は380社、約20万人の従業員を対象に調査が行われ、その中で京セラドキュメントソリューションズドイツは、高い評価を獲得しました。



受賞式

8.「Toys for Tots」プログラムに参加

京セラドキュメントソリューションズ アメリカは、米国海兵隊予備役の方々が設立した財団によるサポートを受けて、1991年から続けられている、貧しい家庭の子どもたちにおもちゃをクリスマスプレゼントとして贈る慈善活動である「Toys for Tots」プログラムに参加しています。プログラムの支援を始めて13年目となる2018年は、クリスマス前に社員から募った100個以上のおもちゃを同プログラムに寄付しました。



おもちゃをプレゼントした社員の代表

9.「ビジネス・クリーンアップ・デイ」に参加

京セラドキュメントソリューションズ オーストラリアは、毎年1回オーストラリア全土で行われるボランティア清掃活動「ビジネス・クリーンアップ・デイ」に2003年から参加しています。2018年度は、社員30名がこの清掃活動に参加し、社屋から3km程離れたシドニー郊外のマグダラ公園を清掃しました。当日は公園沿いを流れるレーン・コーブ川沿いの土手を清掃し、子ども用のキックスケーターや車のタイヤを含む、20袋以上のゴミを拾い集め、公園は見違えるようにきれいになりました。



清掃活動に参加した計員

10.環境保全活動を実施

京セラドキュメントソリューションズデベロップメントフィリピンが、セブ市リロアン地区にて植林活動を行いました。この活動は、環境保全活動の一環として行われ、植林活動に参加した社員53名は、約150本のマングローブの苗を植えました。

また、この活動と同時期に、セブ島のキャンプ・ラプラプ小学校に、18個のゴミ箱を寄付しました。このゴミ箱の寄付は、「Brigada Eskwela」という、学校が新年度を迎える準備をするためのボランティア行事の一環として行われたものです。



植林活動に参加した社員

11. チャリティーイベントに参加

当社グループのTAトライアンフアドラーの社員21名が、チャリティーイベント「HSHノルドバンクラン」に参加しました。このチャリティーイベントは、北ドイツ最大のチャリティーランニングイベントで、2万1,000人以上のランナーが参加し、全体で約16万ユーロ(約2千万円)の寄付金が集まりました。メンバーから支払われた約157ユーロ(約2万円)の参加費は、ハンブルグ市内の経済的に恵まれない家庭の子どもたちが、スポーツクラブでスポーツを楽しむことを支援する慈善団体である、"Kinder in die Clubs"に寄付されました。



イベントに参加した社員

12. 小学校にて理科特別授業を実施

京セラドキュメントソリューションズ(株) 本社および枚方工場では、社員講師による「理科特別授業」を 小学6年生に実施しました。授業は、1時限目に静電気を利用してコピーができる仕組みを学び、2時限 目に手作りした装置を使ってコピーの仕組みを体験するハンドコピー実験で構成されています。子ど もたちは、描いた絵を自分の手でコピーができることに感激し、納得の行く画像ができるまで何度もコピーの実験をしていました。



ハンドコピーの方法を説明する 社員ボランティア



2018年度 環境ラベル取得製品

Products Compliant with Environmental Labels

環境に配慮された製品であることを、お客さまに分かりやすく伝えるために環境ラベルの制度があります。当社は、環境性および経済性を徹底的に追求したエコシスコンセプトに基づいた製品開発の取り組みを継続するとともに、その優れた性能をお客さまに広く知っていただくため、積極的に環境ラベルの取得を進めています。

エコシスコンセプトに基づいた製品とは、部品を極限まで長寿命化し、部品や消耗品の廃棄を少なくして環境への負担を小さくする(Ecology)とともに、経済的なメリットもお客さまに提供する(Economy)ことができる製品です。1992年に初代エコシスプリンター「ECOSYS FS-1500」を発表し、1997年にはページプリンターとして「ECOSYS FS-1700/3700」が世界で初めてドイツブルーエンジェルを取得しました。

右表に、2018年度に環境ラベルを取得・登録した製品を示します。





SYSTEM 初代エコシスプリンター ECOSYS FS-1500

エコシスコンセプト

2018年度 環境ラベル取得製品

一:対象国販売無 ※:前年度に取得済 空欄:2019年4月以降取得申請予定

·	環境ラベル		- EFECT		
製品名		エコマーク (日本)	EPEAT (アメリカ)	ブルー エンジェル (ドイツ)	
	ECOSYS M3145dn	_	_	0	
	ECOSYS M3145idn	_	○(Silver)	0	
	ECOSYS M3645dn	_	_	0	
	ECOSYS M3645idn	0	○(Silver)	0	
	ECOSYS M3655idn	_	○(Silver)	0	
	ECOSYS M3660idn	_	○(Silver)	0	
	ECOSYS M4125idn	_	○(Silver)	*	
	ECOSYS M4132idn	_	○(Silver)	*	
	ECOSYS M6230cidn	_	_	0	
	ECOSYS M6235cidn	_	○(Silver)	0	
	ECOSYS M6630cidn	_	○(Silver)	0	
	ECOSYS M6635cidn	0	○(Silver)	0	
	ECOSYS M8124cidn	_	○(Silver)	*	
	ECOSYS M8130cidn	_	○(Silver)	*	
15	TASKalfa 11100	_	○(Gold)	_	
複合機	TASKalfa 13600	_	○(Gold)	-	
1352	TASKalfa 2470ci	0	_	_	
	TASKalfa 2520ci	0	_	_	
	TASKalfa 2553ci	0		0	
	TASKalfa 307ci	_	○(Silver)	0	
	TASKalfa 3212i	0	○(Gold)	0	
	TASKalfa 3253ci	0		0	
	TASKalfa 351ci	_	_	0	
	TASKalfa 4012i	0	○(Gold)	0	
	TASKalfa 4053ci	0		0	
	TASKalfa 5003i	0		0	
	TASKalfa 5053ci	0		0	
	TASKalfa 6003i	0		0	
	TASKalfa 6053ci	0		0	
	TASKalfa 9002i	_	○(Gold)	-	
	TASKalfa 9600	-	○(Gold)	-	
プ	ECOSYS P6230cdn	0	(Silver)	0	
プリンター	ECOSYS P6235cdn	_	(Silver)	0	
	ECOSYS P7240cdn	0	○(Silver)	0	

環境保護活動実績(2018年度)

Environmental Protection Activities

当社は、世界のほとんどの事業所・工場において、ISO14001を認証取得し、大気および水質などの環境にかかわる規制の順守、地球温暖化防止の ための省エネルギーおよび省資源に努める環境保護活動を、グローバルに継続して行っています。

1. 各拠点のCO2排出量(2018年度)*1



2. 各拠点の電気使用量・産業廃棄物排出量(2018年度)

	日本	 石龍工場(中国) 	 ベトナム工場 	アメリカ地域	ヨーロッパ地域	グループ合計
電気使用量 (kWh)	56,848,943	33,703,368	9,301,465	4,387,952	3,294,276	107,536,005
産業廃棄物排出量(kg)	582,812	456,283	917,803	54,068	94,239	2,105,205

2016

2017

2018 (年度)

3. 日本国内での環境保護活動実績(2018年度)

環境目的	2018年度目標	2018年度実績		
低炭素社会への	温室効果ガス排出量原単位の削減(kg-CO ₂ /t) 目標:1.0%削減(2017年度比) 原単位:トナー生産量	0.9% 改善 高効率設備への更新により、 電気使用量を削減		
貢献	エネルギー使用量(原油換算量)原単位の削減(kL/t) 目標:1.0%削減(2017年度比) 原単位:トナー生産量	1.2% 高効率設備への更新により、 改善電気使用量を削減		
循環型社会への	産業廃棄物排出量原単位の削減(kg/t) 目標:1.0%削減(2017年度比) 原単位:トナー生産量	3.0% トナーの生産歩留まり改善により 改善トナー廃棄量を削減		
貢献	水使用量原単位の削減〔m³/t〕 目標:1.0%削減(2017年度比) 原単位:トナー生産量	0.5% 工場新設により、 悪化 工程で使用する水が増加		

玉城工場

三重県度会郡玉城町野篠字又兵衛 704-19

事業内容:消耗品(カラー・モノクロトナー)の製造

敷 地 総 面 積:101,511m² 建築延床面積:36,552m² 緑 化 率:20.3%

従 業 員 数:272名(2019年3月末現在) 電力使用量:35,110,586kWh(2018年度) 水使用量:86,630m³(2018年度) 産業廃棄物排出量:460,048kg(2018年度)



玉城工場は、各種トナー(複合機やプリンター用の静電複写印刷で、紙に転写される顔料の粉)の開発から生産までを担うトナー生産の主力工場です。この重要な事業活動を永続的に成長・発展させ続けるため、CSR活動に積極的に取り組んでいます。玉城工場の周辺は、豊かな自然環境に恵まれており、住宅地、農作地にも隣接しています。そのため特に「環境保全」、「地域との共生」、「安全な職場の実現」を最重要課題に掲げています。「環境保全」については、法令より厳しい自主管理基準を定めて、管理を徹底しています。「地域との共生」については、近隣地域施設の清掃活動などに積極的に参加させていただくとともに、毎年夏には「夏祭り」を開催し、友好的な関係を築くよう努めています。「安全な職場の実現」については、社内基準の「パーフェクト5S」を実践し、社員が安心して働くことのできる職場環境づくりに取り組んでいます。

CSR報告会を開催

玉城町副町長をはじめとする27名の皆さまに出席いただき、環境に配慮した取り組みや地域貢献活動を報告しました。玉城町副町長からは、地域の全小学校に対する環境出前授業 (Kids' ISO) や、田丸城址の清掃ボランティアなど

の地域貢献活動へのお礼 とともに、工場の更なる発 展に期待する旨の講評を いただきました。



CSR 報告会での報告

当工場社員が平成30年度 エネルギー管理功労賞を受賞

当工場 環境施設課所属の岡田功貴さんが、中部地方電力使用合理化委員会から平成30年度エネルギー管理功労賞を授与されました。岡田さんはこれま

でに、エネルギー効率のよい空調設備への更新、 負荷の集約による変圧器の削減/高効率変圧器へ の更新、工場内照明の LED化などを推進しており、その功績を認められ ての表彰となりました。



表彰状授与式

田丸城址クリーン作戦に参加

当工場がある玉城町には、町民の憩いの場となっている田丸城址があります。 この場所をきれいに保つために、5月27日および10月14日、玉城町主催の「田 丸城址クリーン作戦」が実施され、5月度は当工場から42名が、10月度は34名

がそれぞれ参加し、全員で 分担して清掃しました。



清掃活動を行う従業員

夏祭りを開催

近隣住民の皆さまやお取引先さま、社員とその家族合わせて約1,700名に来場いただきました。ヨーヨーや輪投げなどの模擬店、お取引先さまにご提供いただいたアトラクション、地元のダンススタジオ、スタジオ・アーリーさまによるエネルギッシュなダンスが、大変好評でした。最後は、夏の風物詩として毎年恒例となった迫力満点の「打ち上げ花火」で楽しい夏祭りを締めくくりました。



迫力満点の花火

大阪府枚方市津田北町 1-38-12

内 容:複合機・プリンター(米国政府調達機器)、

モノクロトナー、感光体ドラムの製造、

商品およびパーツの保管と配送

敷 地 総 面 積:46.017m² 建築延床面積:58,978m2 率:18.4% 14.

業 員 数:213名(2019年3月末現在) 従 電 力 使 用 量:15.549,239kWh(2018年度) 使 用 量:35,023m3(2018年度) 産業廃棄物排出量:41,153kg(2018年度)



枚方工場は、大阪・京都・奈良の三都市から程近く、近隣には穂谷川、探鳥地として有名な山田池や「モニタリングサイト1000*1」、「日本の里100選*2」、 の一つに選定された「穂谷地区の里山」があります。そして、その自然豊かな近隣には、関西文化学術研究都市の一画を占める学術研究地区があり、 まさに自然と人と社会が共生する調和に満ちた絶好の環境と言えます。当工場は、枚方津田のこの地に設立以来50余年になります。これもひとえ に近隣をはじめ社会の皆さまのご支援のおかげと深く感謝し、今後も引き続き、より積極的に自然環境の保護に貢献できるよう、そして、安全・安心 を最優先にして、事業活動に取り組んでまいります。

※1:環境省による里地調査の重点調査地域 ※2:朝日新聞社・(財)森林文化協会による選定

枚方市から「ひらかた健康優良企業」として承認

当工場は、2018年4月1日に「ひらかた健康優良企業」に登録し、枚方市から承 認をいただきました。この「ひらかた健康優良企業」とは、枚方市が主催する、 社員の健康づくりに取り組む企業を募集し応援する制度です。社員への健康

投資を行い、健康経営を実 現することは、社員の活力 向上や生産性向上など組 織全体の活性化をもたら すとともに、企業の業績向 上やイメージアップにつな がると期待されています。



登録証

枚方市「緑のカーテンコンテスト」の優秀賞を受賞

枚方市では、地球温暖化対策や暑気対策の有効手段の一つとして「緑のカー テン」の設置を市民に呼び掛けています。そして、このたび、当工場が、工場管 理棟などの建物全体を覆う、ゴーヤと朝顔でできた密集度の高いカーテンを

作ったことなどが評価され、 平成30年度「緑のカーテ ンコンテスト」優秀賞を受 賞しました。



丁場管理棒壁面の緑のカーテン

近隣の中学校にて職業講話を実施

枚方市立長尾中学校の1年生を対象に職業講話を実施しました。講話のあとの 時間では、生徒たちから「この職業に就いて良かったこと/難しかったことは何 ですか?」、「どこに仕事のやりがいを感じますか?」などの質問も寄せられ、生徒

の職業に対する意識の高 さを感じることができまし



夏祭りを開催

近隣住民の皆さま、来賓の皆さま、社員の家族、約2,000名の方々に来場いた だきました。例年参加いただいている府立枚方津田高校吹奏楽部の皆さまの 演奏や抽選会に加え、関西外国語大学アカペラサークルの皆さまが素晴らし

い歌声を披露するなど、ス テージは大変盛り上がり ました。模擬店も、長蛇の 列となり賑わいました。



来場者で賑わう会場

京セラドキュメントテクノロジー

石龍工場中国

中国広東省東莞市石龍鎮方正東路 3号

事業内容:複合機、プリンター、感光ドラムの製造

敷 地 総 面 積:136,969m² 建築延床面積:231,792m² 緑 化 率:21.0%

従 業 員 数:5,792名(2019年3月末現在) 電力使用量:33,703,368kWh(2018年度) 水使用量:397,022m³(2018年度) 産業廃棄物排出量:456,283kg(2018年度)



石龍工場は、環境影響を最小にするため、工場排水・排気は地域の排出基準以上の高い目標を設定し、よりクリーンな状態を維持しています。省工ネ・省資源活動として、LED照明への切り替えと各設備の最新の省工ネ設備への転換を進めるとともに、生産工程で使用した水についても排水処理を行い、工場で使用する生産用途設備補給水などへ再利用しています。廃棄物の削減をするためにリユース・リサイクル意識を徹底し、製造現場の隅々まで無駄のない管理を行っています。工場運営においては、社員の福利厚生に注力しており、工場全体が1つの家族のような一体感のある工場運営を推進しています。

OPC感光体ドラムの新工場が完成

OPC (Organic Photo Conductor) 感光体ドラムの新工場の竣工式が行われました。この新工場は鉄骨3階建てで、生産工程で出る排水のリサイクルシステムや、排ガス処理装置を設置するなど、環境にも配慮しています。





「京セラクラス」を開設

新丁堤

当工場は、2012年9月から中国各地方の職業専門学校に、企業の技術やノウハウを学生に指導する「京セラクラス」を開設しています。現在、京セラクラスを6校開設し、約2,500名の学生が在籍し、学生たちが立派な社会人として成長

することを願って教育しています。



京セラクラスの授業

企業内保育施設の運営

社会的なインフラが未整備な中国では共働きが一般的で、祖父母・親族の協力がなければ子育てができない労働環境にあります。そこで、当工場と労働組合は協力して、子どもを持つ社員が安心して働くことができるように、子どもた

ちを預かる企業内保育施設「童

楽園」を運営しています。 社員からは、「小さな子どもを田 舎の両親に預けて働いていまし た。今回童楽園に入れることにな り、一緒に生活できるようになり ました。」との声が寄せられました。



童楽園の新年イベント

文化節(夏祭り)を開催

第10回目となる文化節を開催しました。社員により準備された86店もの模擬店は盛況で、また、メインステージでも、社員による踊りや歌、バンド演奏が披露されました。当日は、社員とその家族を含め、約6,300名の方々に来場いた

だき、大変にぎやかな文化 節となりました。



大盛況の模擬店の様子

京セラドキュメントテクノロジー

ベトナム工場

ベトナムハイフォン市 VSIP ハイフォン工業団地内 No. 56A, 56B and 56C

事業内容:複合機、プリンターの製造

敷 地 総 面 積:200,446m² 建築延床面積:76,616m² 緑 化 率:20.0%

従 業 員 数:4,419名(2019年3月末現在)電力使用量:9,301,465kWh(2018年度)水使用量:80,580m³(2018年度)産業廃棄物排出量:917,803kg(2018年度)



ベトナム工場は、石龍工場に続き、2012年10月1日より生産を開始した2番目の海外工場です。当工場は、経営理念である「全社員の物心両面の幸福を追求すると同時に、人類、社会の進歩発展に貢献すること。」を具現化するため、ベトナムでナンバーワンの元気な工場づくりに励んでいます。さらに、製造拠点としての機能のみならず研究開発部門も設置しており、ベトナムの優秀な人たちがその能力を生かすことができる職場環境を提供することによってベトナムの地域発展に貢献しています。

ベトナムの中学生12名を日本に招待

当工場は、京セラベトナム・京セラコミュニケーションシステムベトナムとともに、公募で選ばれた、ハノイ市、フンイエン省、ハイフォン市在住の中学生12名を、日本に招待しました。3年目となる今回、子どもたちは、大阪・京都の文化・

科学技術関連施設、京都市内の観光、工場の見学に加え、京都市内の中学校での交流会、京セラグループ社員宅での2泊3日のホームステイなどを通じて、他国の文化や多様な価値観に直に触れることができました。



友好訪日団の皆さま

歳末助け合い募金活動を実施

ベトナムの旧正月であるテト前に社員へ助け合い募金を呼びかけ、29,335,000 ベトナムドン(約14万円)の募金が集まりました。それに当工場・労働組合から の拠出金を加え、合計で46.842,200ベトナムドン(約22万3,000円)を当工場近

隣の小中学校や工場近辺 の孤児院へ生活必需品を 寄贈しました。



孤児院への生活必需品の寄贈

社員がチャリティーウォーキングに参加

チャリティーウォーキングに社員50名が参加しました。当工場からの寄付金 1,000万ベトナムドン(約4万8,000円)は、戦争被害者や孤児たちへの支援に 使用されます。また、同時に開催された献血活動には、113名の社員が参加し ました。



チャリティーウォーキングに参加した社員

夏祭りを開催

第5回目となる夏祭りを開催しました。当日は、雨天にもかかわらず、約7,300 名の皆さまに来場いただきました。社員による模擬店はどこも盛況で、ステージ上では、迫力ある獅子舞や衣装をまとった女性社員の踊りなどが行われま

した。子ども向けの遊具や施設も設置し、家族で楽しんでいただくことができました。



大盛況の模擬店

www.kyoceradocumentsolutions.co.jp

京セラドキュナントソリューションズ株式会社

〒540-8585 大阪市中央区玉造1丁目2番28号 お問い合わせ先:総務本部CSR部 TEL:06-6764-3611



記載内容は2019年3月現在のものです。 © 2019 KYOCERA Document Solutions Inc.